

## ①短期大学部

### ② 入試区分

Ⅱ 期

### ③ 出題科目

現代の国語・言語文化（古文・漢文を除く）

### ④ 出題の意図

長文読解では、随筆的な要素を含む論説文を題材とし、文化人類学者が異文化との出会いにより、自文化を捉え直すことの意義について述べるという内容の文章を選定した。

こうした視野を広げ、視点を変えて物事に対峙するテーマに対応するためには、文学的な文章だけでなく論理的な文章にも触れる必要があり、日常的に新書や新聞のコラムなどを積極的に読み、読解力を身につけているかを問うようにしている。

また、全体として語句の知識や文章構成、要点把握や・要約能力を問う問題などを出題し、国語の知識や内容を論理的に理解する力を評価している。

# 現代の国語・言語文化「古文・漢文を除く」

【設問一は著作権の関係で省略します。】

【設問二は著作権の関係で省略します。】

商	科
言語コミュニケーション学科	
生 活 科 学 科	
保 育 科	

必須

## 現代の国語・言語文化（古文・漢文を除く）

Ⅱ 期

一

著作権の関係で省略します。

二

著作権の関係で省略します。